

令和7年度第1回狭山市男女共同参画審議会 議事録

開催日時：令和7年8月28日（木）午後6時00分～8時00分

開催場所：狭山市役所3階 301会議室

出席委員：小久保委員、菅野委員、木村委員、渡部委員、村野委員、細田委員、藤田委員、町田委員、千葉委員、柏木委員

欠席委員：0人

傍聴者：0人

事務局：増田市民部長

土屋市民部次長兼市民相談課長、
堀内男女共同参画センター所長、田中同主任

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 市長挨拶
- 4 自己紹介
- 5 正副会長選出 会長…千葉 収委員 副会長…町田 晴美委員を選出
- 6 議題

（1）第5次狭山市男女共同参画プランの事業実施状況報告（令和6年度） について

（事務局より資料1-1・1-2について説明）

〈質疑応答・意見〉

委員 待機児童について、保育施設の待機児童数は減っているのに対し学童保育室の待機児童は増えている。その要因として考えられることは。

事務局 児童を受け入れる施設の数が保育所に比べ少ないということが考えられるが、詳細は所管課に確認し後日報告する。

委員 乳がん検診の受診項目にはどのようなものがあるのか。マンモグラフィ検査と超音波検査のどちらかを選択するのか。両方受診できるのであれば、受診率も上がるのではないか。

事務局 所管課に確認し後日報告する。

委員 働き方に関する講座の参加者数が増えているが、どのような方が参加しているのか。

事務局 市民をはじめ市職員や民間企業の社員、大学生も参加している。年齢層としては、20代～30代が多い状況である。

委員 認知症サポーター養成人数が増えているが、どのような方が参加しているのか。

事務局 累計数としているので13,746人と多い人数であるが、毎年数百人単位で増加している。この累計数には、市職員や地域包括支援センターの職員なども含まれているため、市外在住の方も含まれる。詳細については、所管課に確認し、後日報告する。

委員 C評価やD評価となっている事業については、次年度の事業に反映されているのか。C評価・D評価であっても次年度も継続して事業実施するのか。

事務局 A～Eの評価については、事業そのものの評価ではなく、各事業を実施するにあたり、男女共同参画を推進する視点からの配慮をどれくらいできたか評価したものである。配慮度の評価については各担当課で課題を洗い出し、次年度向けて検討している。また事業の今後の方向性についても検討している。

委員 A評価が増えていても、B評価が減っていると、B評価が下がったようにも見受けられるので、A評価・B評価の合計値も併せて記載するなど評価の記載方法の工夫について検討いただきたい。

委員 市職員向けの研修について、評価者は誰になるのか。

事務局 資料1－2に記載されている評価値については、男女共同参画の視点からの配慮度に関して事業実施担当課が自己評価を行っている。また、講座等のそのものの満足度などについては、参加者に向けて講座等終了後にアンケートを実施している。

委員 事業の評価方法について、配慮度評価を含め検討が必要ではないか。

事務局 第5次プランの評価方法は、説明の通り実施してきたが、次期プランでは、事業の評価方法を検討していく。

(2) 令和6年度男女共同参画センター事業報告について (事務局より資料2－1・2－2について説明)

〈質疑応答・意見〉

委員 女性職場環境改善助成金について、実績の内容は？

事務局 令和6年度は、3事業者から申請があり、株式会社ユースへは女性専用休憩スペースの新設工事費用として、小島化学薬品株式会社へは女性活躍推進に係る研修費用として、特別養護老人ホームさやま苑へは女性用トイレの改修工事費用として、合計125万円の助成金を交付した。

委員 産官学連携越境学習プログラムに興味がある。内容は公表されているか。

事務局 市公式ホームページにて事業報告として掲載している。

(3) 令和7年度男女共同参画センター事業計画について
(事務局より資料3について説明)

〈質疑応答・意見〉

委員 男女共同参画センターの独自の事業は報告の通り良いと思うが、他の担当課の7年度事業については、先ほどの6年度の事業報告のみであり、7年度の事業の計画がどのように実施されるか分からず、しっかり事業が実施されるか心配である。

事務局 成果目標未達成の担当課については、目標値の達成に当たっての課題などを抽出・検討してもらい、対応策を確認していきたい。

委員 女性職場環境改善助成金の助成可能件数は何件までなのか。4月に申請が多く来たら、終了となるのか。

事務局 基本的に予算の範囲内となるが、昨年度は当初予算100万円を超える申請があったため、100円の補正をして対応している。今年度の予算は150万円を計上している。

委員 助成金制度の募集方法は。

事務局 広報紙、市公式ホームページ、SNS等で周知するとともに、助成対象となる国や県の認定を受けている事業者に対して案内を送付している。

委員長 パネル展について、作品をただ見てもらうだけではなく、参加者の人数把握や市民に関心を持ってもらえるような工夫を考えてもらいたい。

委員 講座について、DVは家庭内のストレスが起因するものもあるので、ストレスケアやアンガーマネジメントなどの講座を実施するのはどうか。検討いただきたい。

事務局 ぜひそう言った講座のアイデアをご提案いただけるとありがたい。

委員 情報紙「ひこうせん」の配布先は。

事務局 公共施設に配架している。

委員 市内小中学校で利用している狭山市教育ネットワーク「スクリレ」で配信してもらえるように検討していただきたい。

事務局 教育委員会に確認し、検討する。

(4) 第6次狹山市男女共同参画プラン策定に係る市民意識調査について
(事務局より資料4について説明)

質疑・意見特になし

以上

6 閉会